



※画像提供 屋形船東京都協同組合

### 屋形船に乗ってみよう!

隅田川といえば屋形船。特に江戸時代には、幕府から大船禁止令が出るほど豪華な船が隅田川に出ていたと言われていました。今年は東京スカイツリー®の開業もあり、絶景を見られる屋形船は人気を集めています。趣味の会、同窓会、親しい仲間とお集まりにと、夏の思い出を屋形船で作ってみるのもいいかもしれません。この時期は混み合いますので、予約はお早めに。

【屋形船東京都協同組合】  
柳橋 1-5-11 篠塚ビル2F  
☎ 03-5825-5526  
🕒 10:00～18:00  
📅 火・日曜日、祝日  
Map P.14-E-8

台東区立隅田公園からの夜景

Experience an Excellent Summer!

# 粋な夏を体験してみよう!

台東の街には粋な体験がいっぱい。夏休みに台東の街でいろんな体験をしてみませんか?

### 風鈴を作ってみよう!

江戸風鈴は繊細な響きが美しい薄手の風鈴です。「篠原まるよし風鈴」では、絵付け体験を行っています。絵付けは透明なガラスの内側から絵を描く作業で1時間程度。9月中旬～11月末はガラスを吹くところから絵付けまでの体験(1時間半くらい)も楽しめます。制作した風鈴は持ち帰ることができます。丁寧に指導して下さるので、初めての方でも大丈夫とのこと。小学生ぐらいから参加できます。取材日も修学旅行の小学生が楽しそうに風鈴を作っていました。自分で作った風鈴は大切な宝物。特別な音がします。なお、工房内には色とりどりの美しい風鈴があり、見るだけでも楽しくなってきます。

【篠原まるよし風鈴】  
台東 4-25-10  
☎ 03-3832-0227  
🕒 不定  
📅 不定休。☎で確認  
Map P.14-D-8

体験案内  
絵付け：¥1,200  
吹きガラス～絵付け：¥1,700  
要電話予約



子どもたちに絵付けの基礎を説明する篠原正義さん



子どもたちも真剣な表情  
篠原さんの手にかかるとうとう間に美しい風鈴が出来上がります

### 浴衣や着物で歩いてみよう!

普段なかなか着られない浴衣や着物で街歩きはいかがでしょうか?「浅草さわだ屋」では着物を1日(時間は応相談)レンタルできるので、浅草だけでなく東京スカイツリー®や上野などにも足をのびせます。食べ歩きをしたり、人力車に乗ったりするのも楽しいし、隅田川沿いや今戸神社への散策もステキ!「浅草 さわだ屋」のモットーは「着物を着ることは(ただ着るのではなく)トータルにコーディネートすること」。相談しながら着物を選んで楽しんで帰ってもらうことで「着物の文化をもっと身近なものとして(再)発見してもらいたい」とのこと。着物が初めての方でも、手ぶらで来て大丈夫。外国の方にも人気です。普段の自分とは違った自分に出会える着物。友人同士でも楽しいし、カップルは彼氏・彼女の新しい発見があるかも!



着付け込みのコースだから安心!  
浴衣を着て、東京スカイツリーをバックに記念写真

【浅草さわだ屋】  
浅草 2-3-27  
☎ 03-3841-3396  
🕒 10:00～18:00  
📅 不定休  
Map P.8

体験案内  
トータルコーディネートコース(1名 小物等含む)：¥5,000  
足袋代金(浴衣の場合は不要)：¥500  
体験時間：通常営業時間内(応相談)  
クーポン→P.5

クーポン  
各ページの点線で囲まれた部分はクーポンです。はさみで切り取ってお店に持っていくか、お店の方にチェックしてもらってね!  
有効期限

江戸末期創業 日本最古の遊園地  
入園割引券  
切り取ってお持ちいただくと、入園料100円引き!  
大人 900円 → 800円  
小人 400円 → 300円  
★2012年9月30日まで 1枚で5名様まで有効★  
浅草 花やしき 営業時間 10:00～18:00(季節・天候により変更)  
東京都台東区浅草 2-28-1 ☎03-3842-8780

屋形船東京都協同組合  
屋形船のご予約は当組合へ  
TEL 03-5825-5526  
http://www.yakatabune-kumiai.jp/  
受付時間：10:00～18:00

### 花やしきで楽しもう!

「浅草 花やしき」の歴史は江戸時代末期、1853(嘉永6)年に造園師 森田六三郎により、牡丹と菊細工を主とした花園として誕生しました。1872(明治5)年頃からは遊戯施設が置かれ、震災や戦争による中断の後、1949(昭和24)年に再開。1953(昭和28)年には国産初の「ローラーコースター」が設置され、今でも人気のアトラクションとなっています。夏のイベントにはやっぱりお化け屋敷は欠かせませんね。「浅草 花やしき」で語り継がれる怪談話のひとつ『桜の怨霊』をテーマにした『お化け屋敷』があります。また、最新の3D音響システムで目からだけでなく、耳から恐怖を楽しむ『ゴーストの館』も。7月28日(土)の隅田川花火大会当日には、浴衣で来ると入園無料。営業時間は10:00～21:30(最終入園21:00)、花火の屋上観覧(参加者抽選)も行われる予定です。詳しくはHPなどでご確認ください。

入園料  
大人(中学生以上) 900円  
小人(小学校6年生以下) 400円  
65歳以上 400円  
4歳以下入園無料

【浅草 花やしき】  
浅草 2-28-1  
☎ 03-3842-8780  
🕒 10:00～18:00(変更あり)  
📅 メンテナンス休園日のみ  
HP: http://www.hanayashiki.net  
Map P.8



今も昔も浅草名物 花やしき  
体験案内  
お化け屋敷：¥300  
ゴーストの館：¥300



今も昔も人気のコースター ※画像提供：花やしき

### べっ甲細工を体験してみよう!

ウミガメの甲羅を加工するべっ甲製品は、古くは正倉院に収められたほどの歴史ある伝統工芸品です。100年以上の歴史がある「江戸べっ甲 田中」では、べっ甲細工の手間ひま、そしてその美しさを生み出す工程を体験できます。べっ甲製品の生産は年々減少しており、希少価値も高まっています。貴重なべっ甲細工の体験をぜひ。



初心者でも簡単な携帯ストラップを作ることができます。店内で販売されているものもあります。¥1,500～

【江戸べっ甲 田中】  
谷中 3-22-8  
☎ 03-3828-9870  
🕒 10:00～17:00  
📅 不定休  
Map P.10



体験案内  
大人：¥3,000  
学生：¥2,000  
要電話予約  
取材当日は、中学生が修学旅行で来ていました

### 笑吉(創作指人形)を見学してみよう!

「指人形笑吉工房」では、3名以上集まれば指人形パフォーマンスを行って頂けます。このパフォーマンスはとて面白く、本誌取材スタッフも大爆笑。年間120体の人形を制作する人形作家の露木光明さんは、写真からその人ソックリの人形をつくることも可能(3万円～)。制作依頼が多く、現在は受注生産。数ヶ月待ちとのこと。



店内で販売されているフィーター笑吉 ¥3,500

【指人形笑吉工房】  
谷中 3-2-6  
☎ 03-3821-1837  
🕒 10:00～18:00  
📅 月・火曜日  
Map P.10

体験案内  
パフォーマンス料金：大人1人¥500  
小学生以下：無料



▲人形の服も自分で作られているそうです

※本ページのすべての情報は2012年6月末日時点でのものです。内容は変更される場合があります。

### 芸者さんに会いたい ～花街のこと～

観音裏と呼ばれる一帯には、伝統と格式高い東京屈指の花柳界が現存しています。芸者さんたちにお会いするには、花街の料亭などで宴席をもうけて会うのが一般的です。でも、それでは敷居が高いと感じる人も多いため、芸者さんに会いたい方は、浅草寺や観音裏の催しなどに出かけてみましょう。参加されていることがあります。

#### 花柳界の変遷と仕組み

浅草の花柳界は、浅草寺門前の広小路芸者、山谷堀周辺の堀の芸者、猿岩町(現在の浅草6丁目付近)の3座の歌舞伎と2座の人形芝居小屋周辺の猿岩町芸者(櫓下芸者)が1885(明治18)年に集まり、現在の浅草芸妓のもととなる公園芸妓が生まれたのが始まりです。主な出先は浅草公園(浅草寺境内)の中の料理店だったそうです。花街は移動し、大正末期には料理店49軒、待合茶屋250軒、芸妓1,060名と発展しました。しかし、1923(大正12)年の関東大震災や1945(昭和20)年の東京大空襲などで大きな痛手を受ける

も、有志の援助にも助けられて1950(昭和25)年に第一回浅草会をスミダ劇場で開催し、復興。今も観音裏に息づく伝統は守られています。

花柳界は、芸妓衆のいる置屋(人)、遊びの場を提供する料亭(待合と説明されている場合もあります)、割烹料亭(料理)の三つの業種(三業)から成り立っています。さらに料亭、置屋、芸妓の組合費で運営されている連絡事務所の東京浅草組合(浅草見番)が置屋の総合窓口として運営事務を行っています。

#### お座敷の流れ

宴席の予約が入ると、料亭は料理を仕出し屋や割烹に注文し、芸者のスケジュールを見番へ問い合わせます。見番は置屋に芸者の確認をし、確認が取れると見番は料亭に芸者を派遣します。

#### 東京浅草組合に加入している料亭・割烹

割烹家 一直、浅草田南 津津亭、あさくさ、福八、婦志多、都鳥、浅草懐石 瓢庵、大野(順不同。すべて予約等、要確認)

東京浅草組合(浅草見番) ☎ 浅草 3-33-5 ☎ 03-3874-3131 🕒 10:00～22:00 📅 日曜日・祝日 Map P.8



▲芸者さんの「花名刺」は千社札のステッカーになっている



▲千文さん(右)と千華さん(左) ▼浅草見番

不定期で、『浅草おどり』が浅草公会堂などで行われています。また、今年は7月29日(日)に鳥越神社で『第二回 江戸文化に親しむ会』が、8月4日(土)には『ほおずき会』が観音裏の雷5656会館で行われる予定です。また、『打ち水』が8月5日、『みちびきまつり』が9月23日に開催される予定です。詳しくは下記へ。☎

THE GATE HOTEL  
KAMINARIMON by HULIC

“ザ・ゲートホテル 雷門 by HULIC”が、  
8月10日にGrand OPEN!  
公式サイトにて、ご予約を承っております。  
http://www.gate-hotel.jp

浅草さわだ屋  
トータルコーディネートコース1人5,000円を本クーポン提示で  
カップル割引 2人で9,000円  
他のサービス、クレジットカードの併用は出来ません  
2012.9.30まで有効